

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年12月18日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 岡 村 乾

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 1月20日から 令和 8年 1月27日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 2月 3日 午前10時00分 場 所 横浜地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 2月16日 午後 1時10分 場 所 横浜地方裁判所第3民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 2月 9日 午前10時00分から 令和 8年 2月 9日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所所定の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和7年12月18日から当庁物件明細等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- 1 所 在 鎌倉市今泉台四丁目
地 番 1111番15
地 目 宅地
地 積 206.57平方メートル
- 2 所 在 鎌倉市今泉台四丁目1111番地15
家屋 番号 1111番15
種 類 居宅
構 造 木造ルーフィングぶき2階建
床 面 積 1階 56.31平方メートル
2階 43.47平方メートル
- (未登記附属建物)
- 種 類 物置
構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
床 面 積 約11平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 9月22日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 岡 村 乾

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等が全て本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-----|--------------------|
| 1 | 所 在 | 鎌倉市今泉台四丁目 |
| | 地 番 | 1 1 1 1 番 1 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 0 6 . 5 7 平方メートル |
-
- | | | |
|---|-------|--|
| 2 | 所 在 | 鎌倉市今泉台四丁目 1 1 1 1 番地 1 5 |
| | 家屋 番号 | 1 1 1 1 番 1 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 6 . 3 1 平方メートル
2 階 4 3 . 4 7 平方メートル |
- (未登記附属建物)
- | | | |
|--|-------|-----------------|
| | 種 類 | 物置 |
| | 構 造 | 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建 |
| | 床 面 積 | 約 1 1 平方メートル |



令和 7年(ケ)第 182号
令和 7年 7月 3日受理
令和 7年 8月 5日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所

執行官 小早川 健 造

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 鎌倉市今泉台四丁目 |
| | 地 番 | 1 1 1 1 番 1 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 0 6 . 5 7 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鎌倉市今泉台四丁目 1 1 1 1 番地 1 5 |
| | 家屋 番号 | 1 1 1 1 番 1 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 6 . 3 1 平方メートル
2 階 4 3 . 4 7 平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	神奈川県鎌倉市今泉台四丁目22番4号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件） ☐ 雑種地（物件）		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☐ ない ☒ ある { 種類：物置 構造：鉄筋コンクリート造陸屋根平家建 床面積：約11m²		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 年()第 号 保管開始日 年 月 日 ☐ ある		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	1 (1) 本件建物には、私と家族の者で居住しています。 (2) 他人には貸していません。 (3) 動物は飼っていません。 2 (1) 増改築や間取りの変更はしていません。 (2) 雨漏り・水漏れや排水の詰まりはありません。壁面にも床にも問題はありません。傾斜も感じません。 (3) 屋根裏収納はありません。ソーラーパネルも付いていません。 3 (1) 敷地内にある物置は、本件土地を購入する前から存していました。前の所有者が設置したものだと思いますが、従前は車庫として使用されていたようです。でも、私は物置として所有し使用しています。 (2) この物置がいつころ建てられたものかということとは分かりません。 4 (1) 本件土地の境界について、隣接地との間に争いはありません。 (2) 本件土地にある電柱は、NTTのものです。土地使用料として2年に1回7,000円程度の支払いを受けています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 (1) 本件建物には、現場の状況及び所有者の陳述からして、第三者の占有徴表は認められない。
(2) よって、本件建物は、前記のとおり所有者が居宅として使用しているものと認める。
- 2 本件建物については、目視の限りでは特に損傷等は見受けられなかった。
- 3 (1) 本件土地上に存している物置は、基礎が認められること並びにその位置関係及び用途性からして、未登記の附属建物と認める。
(2) 所有者の陳述にあるとおり、本件土地上に電柱（本柱1本、支線1本）が存している。

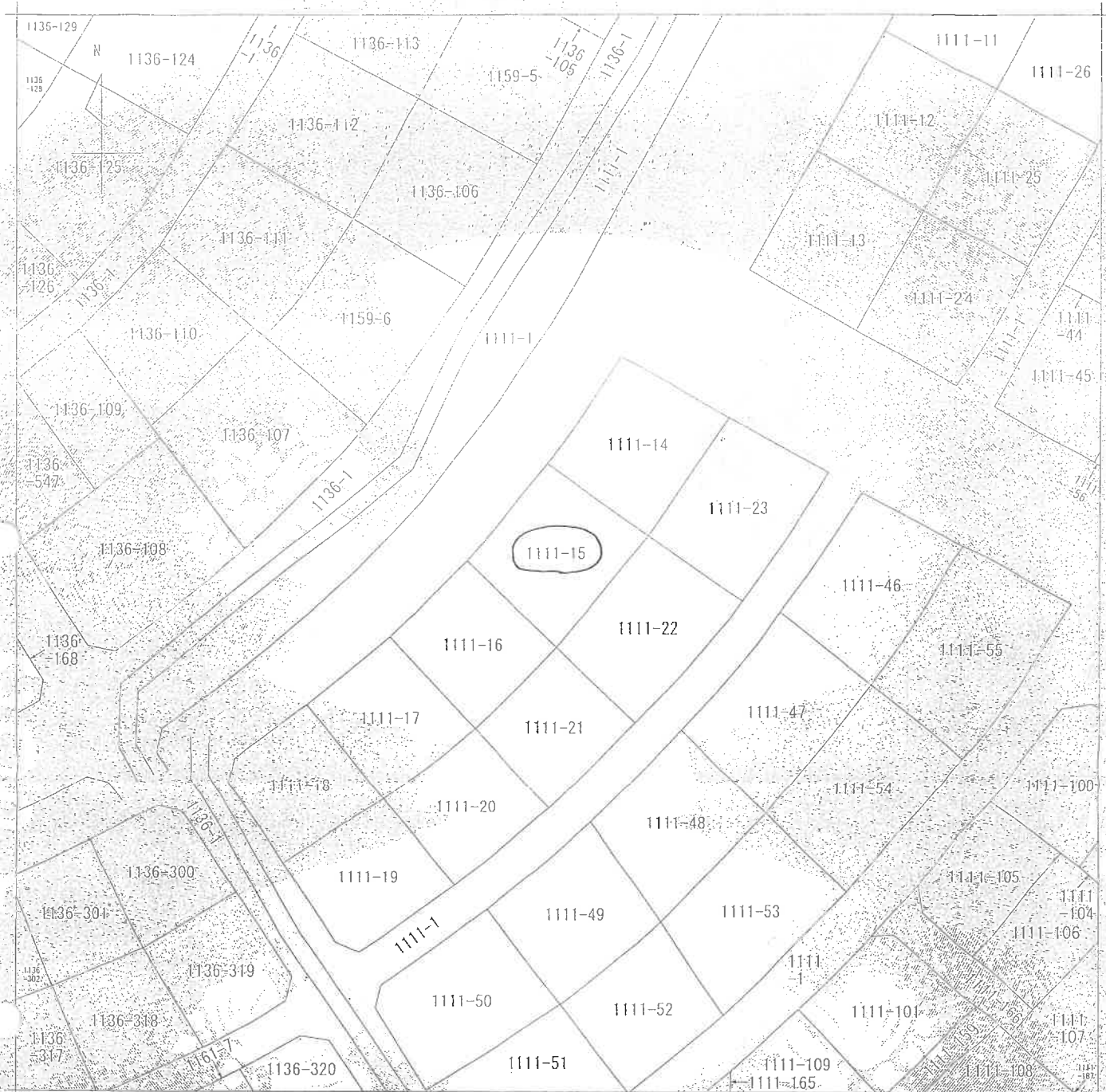
以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7 年 7 月 8 日 (火) 13 : 30 - 13 : 40	目的物件所在地	目的物件確認, 外観調査, 写真撮影, 不在, 通知書差入れ
7 年 7 月 11 日 (金) 9 : 26 - 9 : 29	横浜地方法務局湘南支局	登記事項証明書申請・受領
7 年 7 月 14 日 (月) : - :	所有者宛通知書送付	(調査期日調整)
7 年 7 月 16 日 (水) 8 : 17 - 8 : 22	執行官事務室	所有者と通話 (事情聴取, 期日調整)
7 年 8 月 1 日 (金) 15 : 50 - 16 : 30	目的物件所在地	建物立入調査, 外観調査, 写真撮影 所有者と面談 (占有等調査, 手続教示) [評価人同行]
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件が不在で施錠されている場合に備えて, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 を立ち合わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

※本図面は、A3 判を A4 判に縮小したものである。



(注) 地図に集する図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求 部 分	所 在 鎌倉市台原台四丁目				地 番	1111番15		
出力 縮 尺	1/500	精 度 区 分	座標系 番号又は 記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成 年月日				備考 年月日 (原図)			補記 事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年4月30日

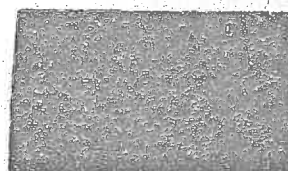
横浜地方法務局湘南支局

請求番号：28-1

登記官

(1/1)

(6 枚目)



※本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

登記簿

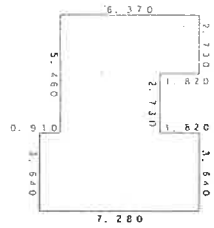
令和7年4月30日
兵庫県地方建築局南支局
（凡図面に記載されている内容を証明した書面である。）

登記年月日：平成29年11月30日

各階平面図

家屋番号 1111番15
建築物図面
建築物の所在 鎌倉市今泉台四丁目1111新地15

1階



床面積

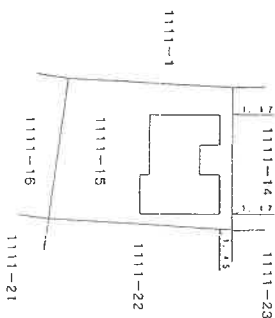
床面積 56.31 m

2階



床面積

床面積 43.47 m



単位：m

作成者

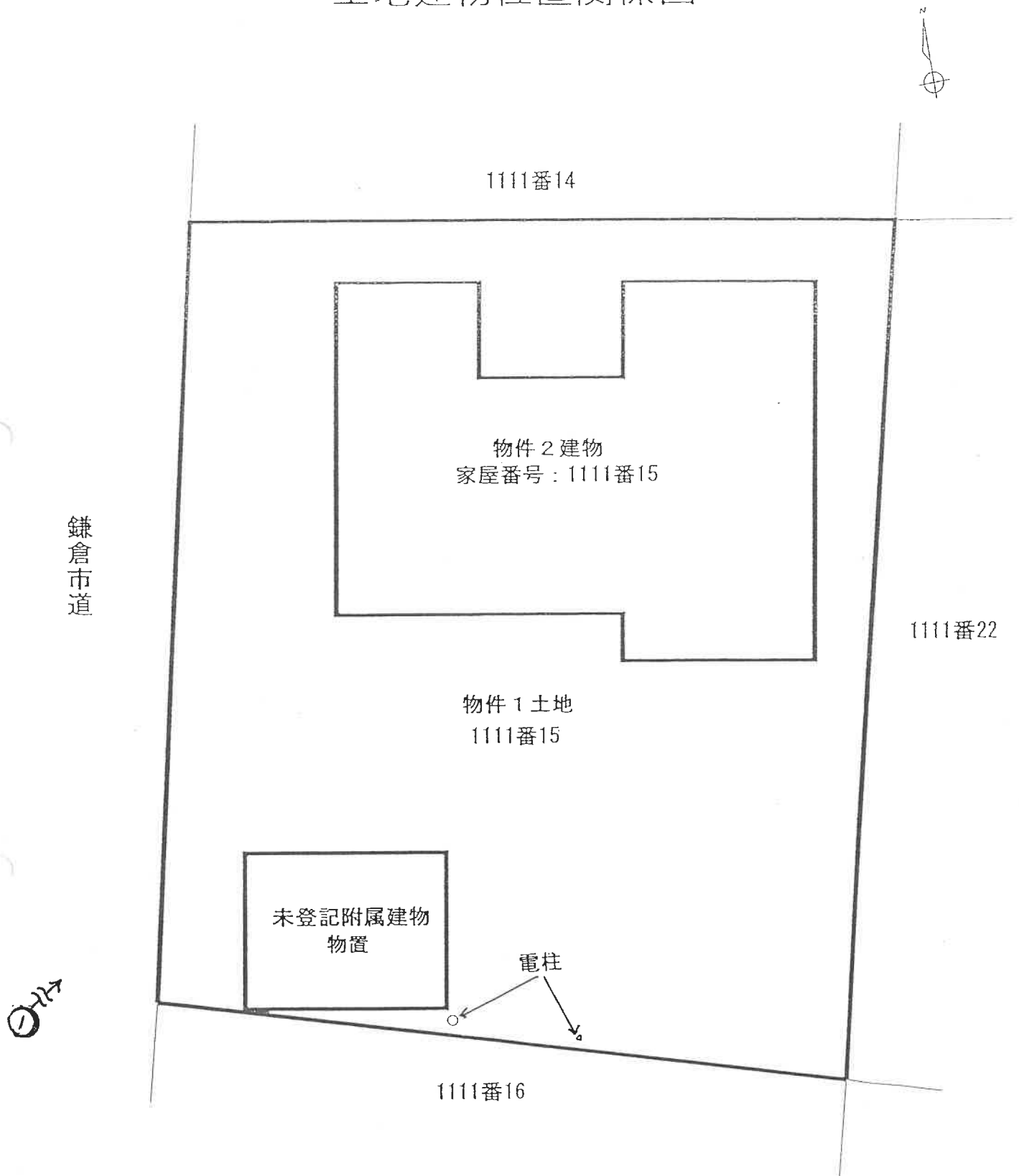
1/250

申請人

縮尺

1/500

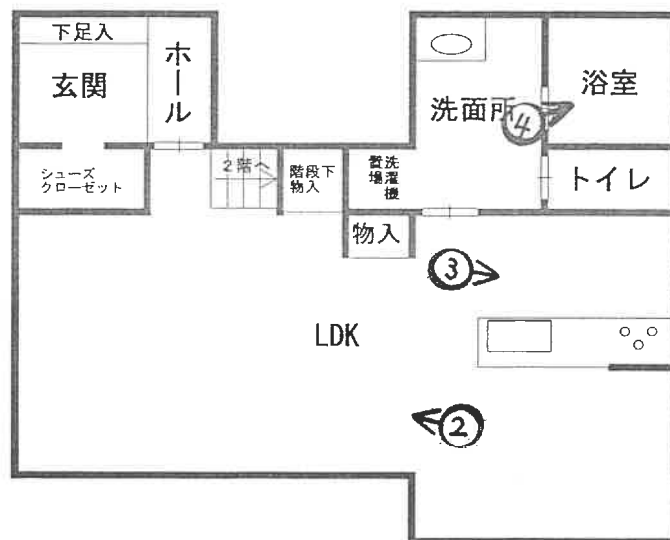
土地建物位置関係図



※本図面は実測に基づく成果ではなく、現況との同一性を確保するものではない

建物間取図

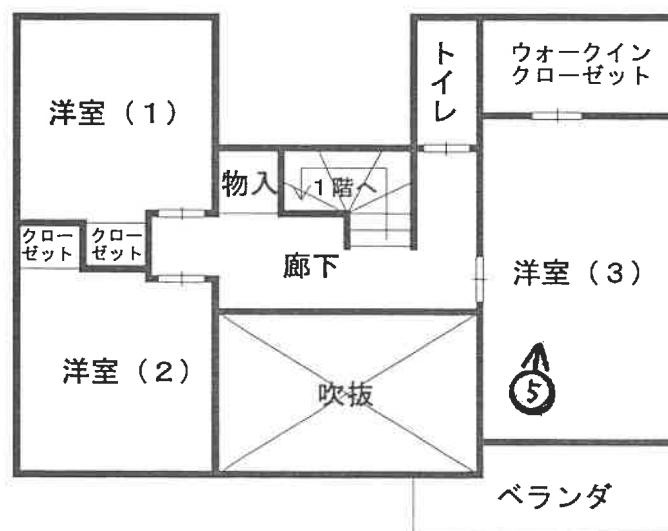
1階



未登記附属建物



2階



①

物件 2



付属建物 (物置)

②



③



④



⑤



⑥

付属建物（物置）





令和 7 年 (ケ) 第 182 号
令和 7 年 8 月 1 日 現 地 調 査
令和 7 年 8 月 8 日 評 価

横浜地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

津田 秀樹

第 1 評価額

一 括 価 格 (合 計)	
金 27,380,000円	
内 訳 価 格	
物 件 1 (土地)	金 5,050,000円
物 件 2 (建物)	金 22,330,000円

- ① 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。

3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		住居表示 今泉台四丁目22番4号 附属建物 種類 物置 構造 鉄筋コンクリート造陸屋根 平家建 床面積 約11㎡
特 記 事 項		
なし		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 鎌倉市今泉台四丁目 |
| | 地 番 | 1 1 1 1 番 1 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 0 6 . 5 7 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鎌倉市今泉台四丁目 1 1 1 1 番地 1 5 |
| | 家屋 番号 | 1 1 1 1 番 1 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 6 . 3 1 平方メートル
2 階 4 3 . 4 7 平方メートル |



第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	JR線「北鎌倉」駅の東方約1.8km（道路距離）、最寄りバス停「北鎌倉台」より徒歩約2分に位置する（附属資料「位置図」参照）。	
付 近 の 状 況	中小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域。	
主な公法上の 規 制 等 (道路の幅員等の個 別的な規制を考慮し ない一般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第一種低層住居専用地域 40% 80% — 第2種風致地区、宅地造成等工事規制区域
画 地 条 件	規 模 形 状 間 口・奥 行 地 勢	206.57㎡ ほぼ長方形 間口約15m、奥行約13m ほぼ平坦（※特記事項②参照）
接面道路の状況	西側幅員約10.5mの舗装市道（建築基準法第42条1項）に約15m、ほぼ等高乃至約2m高く接面。	
土地の利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料「土地建物位置関係図」のとおり。	
供給処理施設	上 水 道 都 市 ガ ス 下 水 道	あり あり あり
特 記 事 項	① 全ての境界標の確認は出来なかったが、現況と地積測量図との確認・照合を踏まえ、登記地積を採用した。 ② 宅盤面はほぼ平坦であるが、受命地内には約2mの高低差が存在する。 ③ 南側隣地との境界付近に電柱が存在する。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建 築 年 月 日	平成29年11月19日 新築（登記記載）
	経 過 年 数	約8年
	経済的残存耐用年数	約22年
仕 様	構 造	木造2階建
	屋 根	ルーフィングぶき
	外 壁	外壁ボード等
	内 壁	クロス貼等
	天 井	クロス貼等
	床	フローリング等
	設 備	キッチン、ユニットバス、トイレ等
床面積（現況）	1階：56.31㎡、2階：43.47㎡ 延べ99.78㎡	
現 況 用 途 等	現況用途	居宅
	間 取 り	3LDK （附属資料「建物間取図」のとおり）
品 等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	令和7年8月1日内部立入調査 所有者が占有している。	
特 記 事 項	① 検査済証発行済の建物である。 ② 所有者の陳述によると、水廻り設備等を含む建物使用上の不具合箇所は存在しないとの事である。また、敷地内にある未登記の附属建物である物置について、本件土地を購入する前から存在していたとの事であり、建築年次等は不明である。 ③ 室内全般について経年相当の傷等損傷箇所及び汚れ等が存在する。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準 画 地 価 格 (円/㎡)	個別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	116,000	96 100	111,000	×206.57	×0.90	= 20,640,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価調査地 鎌倉（県）－8

$$\begin{array}{ccccccc} & & & \text{標準化} & & & \\ \text{地価調査価格} & \text{時点修正} & \text{補 正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & & \\ 109,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{102}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{96} & = & 116,000 \text{ 円/㎡} & \end{array}$$

◇時点修正：令和6年7月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準画地で補正の必要なし。

◇地域格差：地価調査地の所在地域は対象地域に比し街路条件、交通接近条件、環境条件、行政的条件等の総合格差で上記のとおり。

◇個別格差：地積、地勢等の総合格差で上記のとおり。

◇建付減価：建付減価率を10%と判定した。

② 物件2（建物）

（主である建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	延床面積 (㎡)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
2	270,000	× 99.78	× 0.66	= 17,780,000

現価率

- ・ 経過年数8年、経済的残存耐用年数22年、観察減価率10%
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\begin{array}{l} \text{現価率：} \frac{\text{経済的残存耐用年数 22 年}}{\text{経過年数 8 年} + \text{経済的残存耐用年数 22 年}} \times (1 - 0.10) \\ \qquad \qquad \qquad = 0.66 \end{array}$$

(附属建物)

同種の物置等の再調達原価等を考慮し、次のとおり求めた。

再調達原価 (円／㎡)	延床面積 (㎡)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
97,000	× 11	× 0.66	= 700,000

現価率：建築年次が不明であり、主である建物と同様と判定した。

(建物価格)

主である建物 17,780,000 円 + 附属建物 700,000 円 = 18,480,000 円

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、物件1の土地については土地利用権等価格を控除し、物件2の建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格(円)	土地利用権等割合(注)		土地利用権等価格 (円)
1	20,640,000	×	0.65	法定地上権 = 13,420,000

(注)土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格（円）	土地利用権等 価格の控除及び加算 （円）	占有 減価 修正	市場性 修正	競売市 場修正	その他 の控除	評 価 額 （円）
1	20,640,000	－ 13,420,000		× 1.0	× 0.7		= 5,050,000
2	18,480,000	＋ 13,420,000	× 1.0	× 1.0	× 0.7		= 22,330,000
一括価格（合計）							= 27,380,000

占有減価修正：必要なし

市場性修正：必要なし

競売市場修正：▲30%と判定した。

その他の控除：必要なし

第6 参考価格資料

1. 地価調査価格 鎌倉（県）－8

所 在：鎌倉市今泉台6丁目900番575「今泉台6－5－8」

価 格：109,000 円/㎡

位 置：JR線「大船」駅より約4.4 km

価 格 時 点：令和6年7月1日

地 積：227 ㎡

供給処理施設：水道、下水、ガス

接 面 街 路：北6.5m市道

用 途 指 定 等：第一種低層住居専用地域(建蔽率40%，容積率80%)

地 域 の 概 要：中規模一般住宅が多い区画整然とした住宅地域

2. 固定資産税評価額（令和7年度）

物件1（土地） 15,699,320 円

物件2（建物） 6,545,890 円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写（本図面は目的土地をA4判に抜粋したものである。）

地積測量図（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

建物図面・各階平面図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

土地建物位置関係図

建物間取図

以 上

縮尺=1/10,000

位置図

209024

地 番

+++1445-23
111-1-111-9 1411-78

土地の所在

鎌倉市金島字吉ヶ沢

今泉台4丁目

地 積 測 量 図

4/14

昭和四拾年拾月拾日

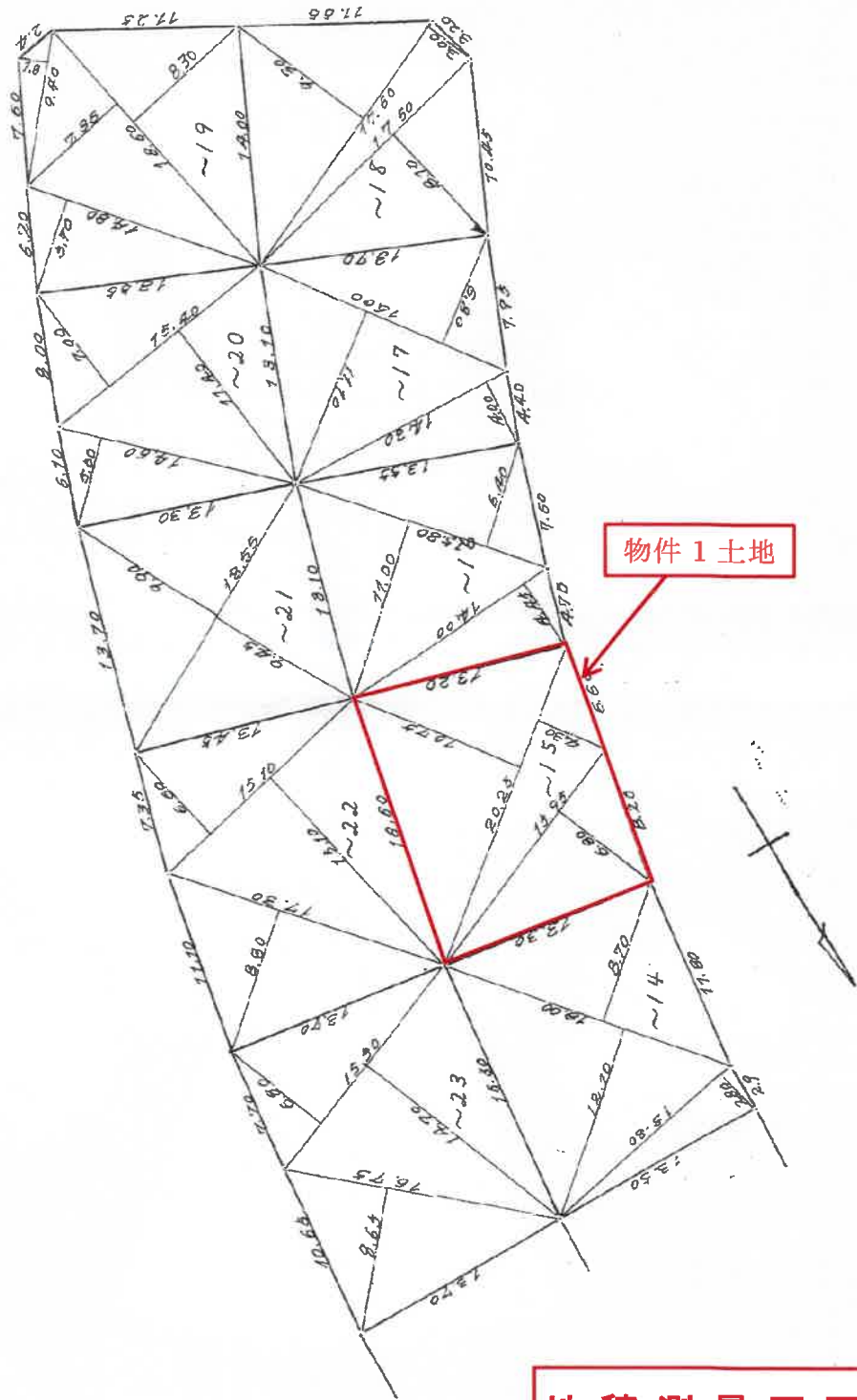
作 製 年 月 日

作 製 者

[Redacted]

申 請 人

[Redacted]



物件1土地

地 積 測 量 図 写

(本図面は目的土地をA4版に抜粋したもの)

209032

地番	111-1, 111-9 111-78	地積測量図	作製年	作製月	作製日	作製者	申請人
土地の所在	鎌倉市今泉字ケ沢 今泉吉4丁目		昭和	拾月	日		
111-1~9	1950×(930+280)=235950 1940×955=185270 合計 421220 ×1/2×0.3025=6370坪	18 1760×(930+300)=216480 1750×810=141750 合計 358230 ×1/2×0.3025=5418坪	27 2120×(1025+1035)=436720 ×1/2×0.3025=5605坪	12/14			
10	2110×(1045+1045)=442045 ×1/2×0.3025=6685坪	189 1480×570=84360 1860×(735+830)=291090 940×180=16920 合計 392370 ×1/2×0.3025=5934坪	28 2120×(1025+1025)=434600 ×1/2×0.3025=5573坪				
11	2120×(1050+1035)=442020 ×1/2×0.3025=6685坪	20 1460×(550+700)=283360 1540×(1140+700)=283360 合計 363660 ×1/2×0.3025=5500坪	30 1775×865=153537 1790×(295+900)=213905 合計 367442 ×1/2×0.3025=5557坪				
12	2115×(1040+1030)=438862 ×1/2×0.3025=637坪	21 1855×(990+945)=358942 ×1/2×0.3025=5429坪	31 1930×(985+965)=376350 ×1/2×0.3025=5692坪				
13	1540×650=100100 1570×(1360+730)=328130 合計 428230 ×1/2×0.3025=6476坪	22 1510×(1510+327670)=152240 1730×479910 合計 72589坪	32 1940×(980+975)=379270 ×1/2×0.3025=5736坪				
14	1380×280=38640 1800×(1210+870)=374400 合計 413040 ×1/2×0.3025=6247坪	23 1550×(1470+333250)=144887 1675×(865+478137) 合計 478137坪	33 1850×(920+920)=340400 ×1/2×0.3025=5148坪				
15	1595×680=108460 2025×(1075+430)=304762 合計 413222 ×1/2×0.3025=6249坪	23 1550×(1470+333250)=144887 1675×(865+478137) 合計 478137坪	34 1725×860=148350 1725×(810+300)=191475 合計 339825 ×1/2×0.3025=51837坪				
16	1400×445=62300 1580×(1100+640)=274920 合計 337220 ×1/2×0.3025=5100坪	24 2120×(1045+1035)=440960 ×1/2×0.3025=666坪	35 1400×(520+1265)=249900 1280×140=17920 1020×195=19890 合計 287710 ×1/2×0.3025=4351坪				
17	1430×400=57200 1600×(1110+680)=286400 合計 343600 ×1/2×0.3025=5196坪	25 2130×(1050+1050)=447300 ×1/2×0.3025=6765坪	36 2940×(840+1200)=599760 ×1/2×0.3025=907坪				

物件1土地

地積測量図写

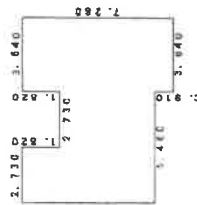
(本図面は目的土地をA4版に抜粋したもの)

各階平面図

建物図面

家屋番号	1111番15
建物の所在	鎌倉市今泉台四丁目1111番地15

1階

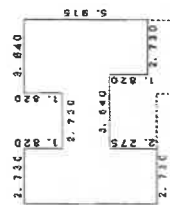


求積表

$2.740 \times 1.820 = 4.986800$
 $2.730 \times 1.860 = 5.077800$
 $3.640 \times 7.280 = 26.483200$
 計 36.547800

床面積 50.81 m²

2階



求積表

$2.730 \times 6.370 = 17.390100$
 $2.730 \times 2.275 = 6.210750$
 $3.640 \times 4.885 = 17.761400$
 $2.730 \times 1.820 = 4.986800$
 計 43.476250

床面積 43.47 m²

単位: m

物件 2 建物

建物図面写

縮尺 1/500

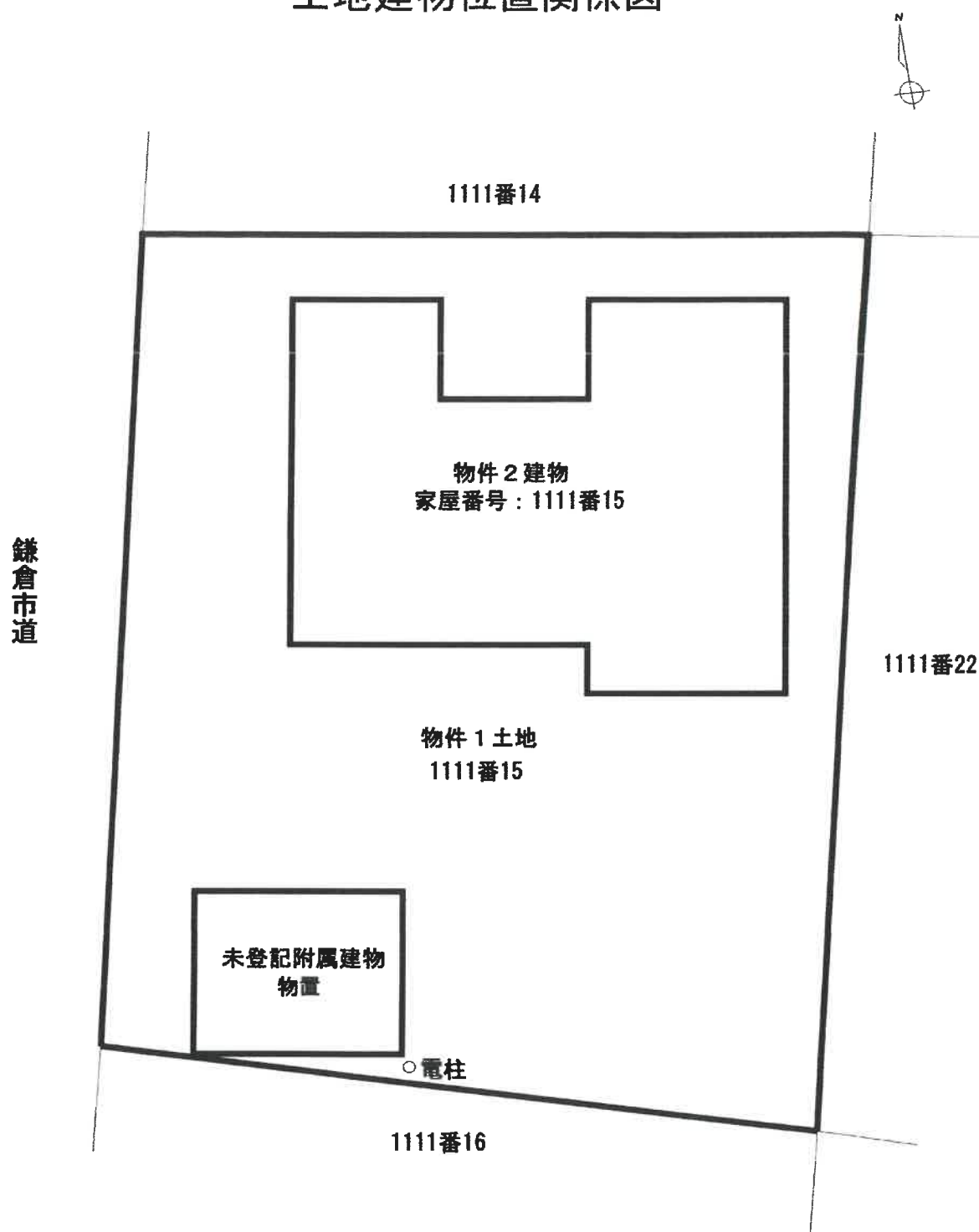
尺 1/250

申請人

作成者

(本図面はA3判をA4判に縮小したもの)

土地建物位置関係図



※本図面は実測に基づく成果ではなく、現況との同一性を確保するものではない

建物間取図

1階



未登記附属建物



2階

